

広報

ひがしなるせ

Higashinaruse Public Relations

2021

6

No. 671



感謝の思いと希望を胸に

オリンピック聖火リレー 6月8日

※村代表聖火ランナーは佐々木桂氏（岩井川出身）※詳細P16

●今月号の主な内容●

P2~3 新型コロナウイルス対策関連情報

P4~6 行政報告

P16~19 みんなの広場

新型コロナウイルス対策関連情報

低所得の子育て世帯に対する 子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯以外) 事業

◆支給対象者

- ① 児童手当及び特別児童扶養手当(令和3年4月分)受給・非課税者
- ② 新規児童手当及び特別児童扶養手当(令和3年4月から令和4年3月分)受給・非課税者
- ③ ①②以外の平成15年4月2日から平成18年4月1日生まれの児童を養育する非課税者
- ④ ①~③の養育要件に該当する令和3年1月以降の家計急変者で非課税者と同等の方

◆支給額

児童一人当たり 5万円

◆申請手続き

- ①~③の対象者へ案内文を送付
 - ④の申請受付7月~2月(審査後に随時支給)
- ☎ 民生課 ☎47-3405

応援クーポン券事業

外出自粛等を余儀なくされた村民への生活支援と消費喚起による村内経済活性化を図るため、東成瀬村応援クーポン券を発行します。

◆村住基登録者(5月末)へクーポン券を発行(発行日までに転出等した場合は対象外)

◆クーポン券 一人1万円(村内全店舗共通券5千円、飲食店・食料品小売業限定5千円)

◆実施期間 8月から1月まで

※応援クーポン券事業に参加する村内の取扱店を募集します。希望される事業者は、企画課へお申し込みください。

☎ 企画課 ☎47-3402



新型コロナウイルス対策応援事業

感染予防対策への負担が大きい住民税非課税世帯及び子育て世帯へ生活応援商品券を支給します。

◆支給対象者

- ①住民税非課税世帯の世帯員
- ②児童手当(令和3年1月分)受給者世帯の対象児童(公務員・特例給付対象者を除く)

◆支給額 一人当たり1万円分の商品券

◆申請手続き

6月下旬から対象者へ申請書の送付
7月から申請受付

村より商品券発送

◆商品券使用期間 8月から1月まで

☎ 民生課 ☎47-3405

☎ 企画課 ☎47-3402



リモートワーク環境整備支援事業

村内企業が実施するテレワークやWEB会議等の環境整備を支援します。

◆補助要件 ネットワーク経由で業務を実施し、業務効率化や生産性向上、新たなサービス提供等を行う事業であること。

◆補助対象経費 ①機器導入費 ②ネットワーク整備費 ③ソフトウェア導入費 ④コンサル費用

◆補助率 9/10以内(限度額30万円)

◆申請期間 7月から11月まで

☎ 企画課 ☎47-3402

生活用品支援事業

コロナ禍に伴う経済的な理由により、生理用品の購入ができない村民に対し、生理用品を無償で支給します。

◆支給品 一人につき生理用ナプキン2種類(昼・夜用)1セット

◆期間 7月から3月まで

☎ 民生課 ☎47-3405

公共的空間安全・安心確保事業

◆事業費 440万円

村有施設の感染防止対策として、山村開発センターの空調設備工事と観光施設等のサーモグラフィカメラ備品を整備します。

☎ 総務課 ☎47-3401

地産消費拡大事業

◆事業費 100万円

消費が減退している村内加工食品等の消費拡大を図るため、村内の小・中学校及び保育園の給食・おやつ用の食材を供給します。

☎ 農林課 ☎47-3406

WEB会議等環境整備事業

◆事業費 428万円

庁舎等のリモート及びオンライン会議に対応するため、環境整備を行います。

☎ 総務課 ☎47-3401

防災対策事業

◆事業費 88万円

災害時の避難場所における感染拡大防止のため、段ボールベッドを整備します。

☎ 民生課 ☎47-3405

秋田県の支援事業

県では、宿泊施設を対象に、新型コロナ感染防止を目的とした物品購入等への補助事業を実施しています。

◆対象者

秋田県内において旅館業法の許可を受けて営業する宿泊施設

◆対象となる経費

新型コロナ感染防止を目的とした物品の購入や設置等にかかる経費

※事業の詳細は、県観光戦略課ホームページでご確認ください。

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/58029>



新型コロナワクチン接種について

6月21日(月)から、65歳から74歳までの方の接種が始まっています。予約をしている方は、忘れずに接種を受けるようにしてください。

◆接種時の持ち物

接種券、予診票、本人確認のできる書類(免許証、保険証、マイナンバーカードなど)、お薬手帳
※マスク着用で、肩の出しやすい服装でおいでください。

※65歳以上の方で、接種の予約をしておらず、接種を希望する場合は、診療所にご相談ください。(相談先 診療所 ☎47-2308)

☎ 民生課 ☎47-3405



行政報告

新型コロナウイルス対応交付金事業に

4千万円の追加補正

(全文掲載)

新型コロナウイルス感染症
関連について

県内における警戒レベルは5段階で、5月9日に秋田市がレベル4、秋田市以外はレベル3とそれぞれ1段階引き上げられております。特に5月の県内感染例は秋田市を中心に278例と急増し、5月末現在で758例となっております。

村では、4月26日に第3回、5月19日に第4回の対策本部会議を開催し、ワクチン接種への対応と地方創生臨時交付金事業の内容などについて協議を行っております。

村における最初のワクチン接種は75歳以上の方等を対象に5月10日から診療所、幸寿苑等の施設で行い、1回目は5月28日で終了しました。接種者は505人で、2回目は5月31日から始まっております。

次のワクチン接種は65歳から74歳までの方を対象に6月21日から行う予定とし、6月2日から予約を受け付けております。

これにより7月中には高齢者の方

へのワクチン接種は終了する予定であり、ワクチンの供給状況によりますが、8月中には64歳以下の方に対する接種を開始できるよう準備を進めてまいります。

一方、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の地域経済対策分となる宿泊助成事業は、5月末現在で2701件、1059万9千円の利用となっております。事業は7月までとしておりますが、村内における宿泊施設の予約状況は好調とのことから、補助金を600万円追加する補正予算を計上させていたどきました。

また、このほか8事業に約4千万円、県事業となる「新型コロナウイルス対策生活応援事業」に約787万円の補正予算を計上しておりますので、よろしくお願いいたします。

引き続き、県や関係団体と連携を密にし、ワクチン接種の円滑な実施と感染予防の徹底に努めてまいります。

みちのくコカ・コーラボト
リング株式会社との協定の
締結について

4月9日、みちのくコカ・コーラボトリング株式会社と「災害時における飲料の確保に関する協定」を締結しております。

みちのくコカ・コーラボトリングでは、突発的に発生する大規模な自然災害に対応するため、災害発生時地域住民に対し飲料水を迅速に供給できる体制づくりに取り組んでおり、村としても災害物資の供給体制の充実強化を図る必要があることから、今回の協定締結に至りました。

内容は、村内において地震、風水害、その他の災害が発生、又は発生のおそれがある場合に、飲料の確保について協力を要請するものであります。

地域おこし協力隊について

今年度に着任する地域おこし協力隊は、3月定例会議の行政報告で6名になる見込みと申し上げておりましたが、4月に着任した隊員は4名で、1名は本人の都合により着任が遅れており、もう1名からは、残念ながら辞退の申出があり承認しました。

また、昨年度に着任した4名の隊



員の方には、今年度も引き続き活動していただくこととしており、現在は8名の隊員が活動を行っております。

活動を通じて地域の方々と接する機会も多くなると思っていますので、暖かい御支援と御協力をお願いいたします。

ふるさと納税関連について

ふるさと納税は、5月末現在で384件、251万5千円となっております。前年度に対し、件数で27件、金額で93万5千円の減となっております。

今後、返礼品を充実するなど対策を講じ、納税額の増加につながるよう努めてまいります。

第三セクター関連について

秋田栗駒リゾート株式会社の令和2年度の決算がまとまり、6月21日に株主総会を開催する予定となっております。

決算概要は、コロナ禍による宿泊、宴会の減少や営業自粛等により、厳しい状況となっているものの、村をはじめとする各種の支援策により、減収幅を圧縮することができました。

なお、令和3年度の営業状況は、県や村からの宿泊助成効果もあり、ホテルブラン・栗駒山荘ともに宿泊部門は好調であり、今後も誘客を図りながら、売上げの向上に努めてまいります。

また、栗駒山荘の大規模改修は、4月下旬に外壁等の工事を発注し、7月には一部客室等の本格的な工事に取り掛かるため、宿泊客の皆様には御迷惑をお掛けしますが、御理解をお願いいたします。

豪雪対策本部の廃止について

5月7日、第2回豪雪対策会議を開催し、今冬の豪雪の状況や本部の取組内容、住家や農家用施設の被害報告、自衛隊災害派遣活動等の振り返りを行い、昨年12月に設置した「豪雪対策本部」を同日で廃止しております。

今冬の豪雪は、一時「48豪雪」を超える状況となりましたが、地区代表者、消防、警察、村建設業協会及び社会福祉協議会など関係各位の御支援、そして何より村民の皆様様の協力により、無事乗り越えられたことに深く感謝申し上げます。

菅生田掬地内の火災について

5月1日、田子内菅生田掬地内で野焼きが原因とみられる火災が発生しました。広域消防及び消防団が出勤して消火に当たり、周辺の立ち木への延焼を食い止め、無事に鎮火しました。

今後、防災無線等により火災予防を呼びかけてまいります。



5/1 菅生田掬での火災

村消防訓練大会の中止について

消防団では、7月11日に「小型ポンプ操法の部」に限った村消防訓練大会の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2年連続の中止を決定したとの報告を受けました。

なお、全国消防操法大会、秋田県消防操法大会、8月の消防協会湯沢市雄勝郡支部訓練大会についても中止が決定しております。

検診事業について

6月下旬から予定しております各種検診事業は、昨年度同様に「3密」を避ける環境を整え、来場者の検温を行うなど感染予防対策を講じた上で実施いたします。住民の皆様には、安全な検診事業の実施に御理解と御協力をお願いいたします。



3密を避けての検診

国民健康保険について

国保改革により国民健康保険の運営が県に移管され、4年目に入りました。国保税については、国民健康保険運営協議会において、国保改革の動向をとらえながら、当面の間は税率を据え置くこととし、不足が生じた場合は、財政調整基金からの繰入れにより対応する方針を決定しております。

今年度の国保税についても、試算額が予算額を若干下回ったものの、基金繰入れにより所要額が確保できることから、協議会の方針どおり税率改正を行わず、据え置くこととしております。

簡易水道事業について

中部地区簡易水道事業の財源となる国庫補助金は、満額の内示となり、計画どおり事業が進ちよくしております。

工事関係では、主に岩井川旧国道線での水道管理設工事、また、沼又水源改修工事及び浄水場の場内整備工事等の実施に向け、必要な手続を順次進めております。

地域住民の皆様には、交通規制などで御迷惑をおかけしますが、御理解と御協力をお願いいたします。

今春の稲作状況について

村内の稲作状況については、記録的な豪雪の影響で農作業の遅れが心配されましたが、雪消えが予想以上に早く、ほぼ例年並みに作業が進み、現在、田植作業は終盤を迎えております。

今年度は、育苗センターの苗に「バカ苗病」の発生が見受けられたことから、県やJAから確認いただいたところですが、今後の稲の生育及び収量には大きな影響はないとの報告を受けております。

また、今年度は新たに、農事組合法人岩井川ファームが横手市の浅舞酒造株式会社と連携し、酒造好適米の「星あかり」を2ヘクタール作付けしました。この取組は、村の稲作農業において新たな可能性を模索する一歩になると期待しております。

今後は、梅雨の時期を迎えることから天候不順等による生育管理を注視するとともに、農業総合指導センターの巡回事業などで情報収集に努め、適宜農家へ情報提供を行ってまいります。

農用施設雪害被害について

今冬の豪雪は、秋田県全域で農用施設に甚大な被害をもたらしました。

本村においても被災した施設が多数確認され、JAや農業共済組合などと協力して被害調査を行ったところ、パイプハウスや畜舎などの農用施設の被害は51件、被害額はおよそ5千万円となっております。

国、県及び村では、復旧に向けた補助事業並びに支援事業を整備し、いち早く農家の方々へ行き届くよう事務手続を進めております。

水と緑の森づくり税等林業関係事業について

秋田県水と緑の森づくり税を財源とするマツ林・ナラ林等景観向上事業では、滝ノ沢地区において、枯死したナラ林の伐倒処理を実施する予定です。

また、豊かな里山林整備事業では、ツキノワグマ等の野生動物がすむ可能性のある空間を排除し、人的被害の未然防止と景観向上等のため、平良地区の平野部との境界にある森林において、除伐・間伐・枝打ち・整理伐の施策を実施する予定となっております。

なお、県営治山事業については、狼沢の地すべり対策工事と肴沢地区の崩落予防工事は継続で実施され、今年度、新たに田子内一ノ沢地区の治山工事も始まりますので、当該地区住民の皆様のご協力をお願いいたします。

します。



ナラの伐倒

建設事業関連について

今年度の社会資本整備総合交付金事業については、例年の交付配分を相当上回る金額が内示されており、地区要望の実現や道路施設の新設改良をより一層促進してまいります。

本定例会議に、関連予算を計上しておりますのでよろしくお願いいたします。

県発注工事については、災害防除工事として、国道342号・横手東成瀬線・仁郷大湯線において落石対策工事が実施されております。これにより、横手東成瀬線は全面通行止めとなっておりますが、秋ごろには解除される予定となっております。

また、道路施設の長寿命化対策と

して、国道342号及び国道397号のスノーシェルター・スノーシェッドのメンテナンス工事も実施されております。

ジュネス栗駒カントリーパークについて

パークゴルフ場については、5月17日に国道397号の開通に併せ、オープンしております。昨年同様、新型コロナウイルス感染症対策に十分留意しながら運営してまいります。

成瀬ダム事業関連について

令和3年度の成瀬ダム事業予算は、232億3600万円の前年度対比0.99倍の伸びとなっております。

引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、本体工事や国道342号の付替工事、林道付替工事等が継続して実施される予定となっております。

また、ダム本体の基礎掘削もほぼ終了し、今後の事業内容を概ね確定できたことから、事業費について精査した結果、コスト縮減の工夫をしてもなお、当初の堤体設計等に変更が生じたことや資材価格や労務単価の上昇等により、工期で2年、事業費で700億円の増額変更が必要になったとの報告がありました。

会長に佐々木村長を再任

―秋田県町村会―

秋田県町村会では、6月2日に理事会を開催し、任期満了に伴う役員の変更が行われ、本村の佐々木村長が再任となり会長職として3期目が決定しました。(任期は6月10日から令和5年6月9日まで)



3期目となる佐々木村長

相談

特設人権相談所を開設します

近隣との争いごと、扶養・相続などの相談を人権擁護委員が受けれます。(申込不要・相談無料)

◆日時

7月9日(金)・30日(金)

午前10時から午後3時

◆場所

湯沢生涯学習センター

◆対象者

湯沢市、羽後町、東成瀬村の方

秋田地方事務局 大曲支局

☎0187-21100

委嘱

2名に委嘱状を交付 ―自衛官募集相談員―

5月24日(月)、自衛官募集相談員の委嘱状交付式が行われました。自衛官募集相談員は、自衛官の確保のため、各自治体において募集活動や勧誘等を行うもので、村では、令和3・4年度の2か年度の任期で2名の相談員が委嘱されました。

■半田義房さん(手倉)

※写真はご婦人が代理

■谷藤和昭さん(岩井川)

要請

高卒求人への早期提出を ―村商工会へ要請―

5月20日(木)、来春の高卒卒業予定者を対象とした求人受付が6月1日(火)から始まるのを前に、村と雄勝地域振興局、ハローワーク湯沢は、村商工会(会長 古谷秀克)を訪れ、会員事業所の早期求人提出などの要請を行いました。

要請後、村商工会では、新型コロナウイルスの影響で県内就職希望者が増加傾向にあり、若者の県内就職を定着させる大きなチャンスとして、会員事業所へ早期採用活動の実施を呼びかけています。



(左から) 村長、古谷会長、雄勝地域振興局長、湯沢公共職業安定所長



相談

あきた回帰キャンペーン展開中!

村では県と連携して、県外に住む学生や社会人の方々の秋田での就職や定住をサポートする「あきた回帰キャンペーン」を、年間を通じて展開しています。

県外に住むご家族とお話する機会に「秋田に戻ってこない?」と呼びかけてみませんか。

秋田を離れて暮らすお子さんや知り合いで「そろそろ秋田に帰ろうかな」「秋田に住んでみたい」という方がいらっしゃいましたら、是非、次の相談窓口を紹介してください。

◆東京

○学生就活サポート・Aターン就職相談窓口「Aターンプラザ秋田」
場所 都道府県会館7階 県東京事務所内
☎0120(122)255

○移住・就職相談窓口「あきたで暮らそう!Aターンサポートセンター」
場所 東京交通会館8階 ふるさと回帰支援センター内
☎080-929215195

◆秋田

○Aターン就職登録・相談窓口「秋田県ふるさと定住機構」
場所 秋田テルサ3階
☎018(826)1731

相続

忘れていませんか？ 「相続登記」

「法定相続情報証明制度」をご存じですか。

この制度は、相続が発生した際、戸籍謄本等と相続人を一覧とした図（法定相続情報一覧図）を法務局に提出していただくと、登記官が確認した上で、法定相続人を特定した公的な証明書を無料で必要とする通数を発行する制度です。この証明書を提出すると、相続登記、相続税の申告、預貯金及び保険の払出し等の際に戸籍謄本等の提出が不要となり、複数の手続きを同時に行うことができます。その上、提出先では、複数の戸籍謄本等を確認する必要がないことから審査時間が短縮され、スムーズな相続関係手続きが行える、非常に便利な制度です。

この制度のご利用方法等につきましては、法務局ホームページに掲載しています。また、ご不明な点等がございましたら問合せ先までご連絡をお願いします。

☎ 秋田地方法務局登記部門
☎ 018(862)1174

相談

子育て世代包括支援センター

子育て世代包括支援センターでは、妊娠（不妊）、出産、子育てに関する相談会を次の日時で実施します。

◆日時

7月7日(水)・7月21日(水)
午前10時から正午まで

◆場所

防災情報センター1階
(子育て世代包括支援センター相談室)

※上記以外でも随時相談を受け付けております。

☎ 子育て世代包括支援センター
(民生課内) ☎ ④3405

お気軽に
ご相談ください。



6月は男女共同参画推進月間

性別に関わりなく、誰もがあらゆる分野で個性や能力を十分に発揮し、活躍できる社会を目指しましょう。



年金

国民年金保険料免除 等の申請について

保険料が納め忘れの状態や、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度（50歳未満）」がありますので、役場民生課の窓口で手続きをしてください。申請書は民生課窓口にご用意しています。

令和3年度分（令和3年7月分から令和4年6月分まで）の免除等の受付は令和3年7月1日（木）から開始されます。
また、申請時点の2年1か月前の月分までさかのぼって申請することができます。

失業等により保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていた期間がある方は、民生課窓口または大曲年金事務所へご相談ください。

☎ 大曲年金事務所

☎ 0187③2296

民生課 ☎ ④3404

年金委員制度のご案内

日本年金機構では、公的年金制度と国民の皆さまとの橋渡し役を担っていたたく、年金委員を募集しています。

年金委員は、厚生労働大臣の委嘱により、会社や地域において公的年金制度の啓発・相談・助言などの活動を行う民間協力員です。

活動内容は、自治会や町内会での公的年金関連のパンフレットの配布や近隣の皆さまへの各種手続きの助言・相談です。活動に係る経費は日本年金機構が全額負担し、年金制度改正等の研修会に無料で参加することができます。

公的年金制度について広く国民の皆様を知っていただく活動にご協力いただける方をお待ちしています。

☎ 大曲年金事務所 総務課

☎ 0187③2296



フレイル予防のための3つのポイント

栄養

食事は活力の源。
1日3食を基本に、
毎食たんぱく質のおかず
をとるようにしましょう。



身体活動

軽いストレッチや散歩
などから始めてみま
しょう。



社会参加

外へ出て、近所の人と
会話を楽しみながら気
分転換をしましょう。



健康

「フレイル」を予防しましょう

外出自粛の日々が続き、家にいる時間が長くなると「フレイル」の心配が出てきます。

フレイルとは、病気や年齢を重ねることによって体の機能が低下し、家に閉じこもりがちになり社会との結びつきが減ってしまう状態を言います。そのままにしておくと、要介護状態になる可能性があります。フ

レイル予防のために大事なことは、自分の体の変化に早めに気付くことと、普段から生活習慣を振り返る機会を持つことです。まずは、左記のフレイルを予防するための3つのポイントを確認してみましょう。

栄養や食事について相談したい方は、民生課栄養士までご連絡ください。
民生課 ☎ 3405

福祉

ネットワーク連絡会 を実施しています！

今年度の上半期ネットワーク連絡会が6月10日から7月8日まで村内各地区で開催されています。

ふれあい安心電話に登録されている方や一人暮らし高齢者世帯を対象に、身体状況・生活環境等の相談や情報交換、要援護者マップの見直しなどを実施し、地域での見守りや支え合いの体制づくりを進めています。対象の方は、是非ご参加ください。

民生課 ☎ 2700

健康

ふれあい いきいきサロンを 実施しています！

村内各地区の交流センター等において、交流と健康増進を目的としたふれあいいきいきサロンを毎月実施しています。脳トレや創作活動など、地域のみなさんと楽しみながら行える内容を準備しています。

今年度始めに村の広報と一緒に予定表を配布しておりますので、お誘い合わせの上、是非ご参加ください。

民生課 ☎ 2700



▲パラリンピック正式競技種目「ボッチャ」を楽しむ参加者の皆さん



▲下田地区の連絡会

健康

総合検診が始まります！

6月22日（火）から総合検診が始まります。昨年度に引き続き、今年度も密集・密接・密閉の「3密」を避けるため、次のとおり対策を講じて実施します。

検診日程・時間・会場の指定について

検診会場での受診者の密集を避けるため、皆さんの検診日程・時間・会場を指定しています。**指定された日時以外では受診できません**ので、ご注意ください。

村の検診を申し込みされた方には、6月上旬に受診券と指定日時を案内していますので、ご確認ください。

指定された日に受診できない場合は、追加検診日（9月17日（金））に受診してください。

検診当日の対策について

検診当日は、来場時間以外は会場への入室ができません。入室時には、皆さんの検温と手指消毒を行います。また、ご来場の際は、マスク着用をお願いします。

また、発熱等の症状がある方は受診をお断りすることがありますので、体調管理の上、ご来場ください。

☎ 民生課 ☎ 3405

支援

ハンターになろう！

―狩猟免許取得を支援します―

ここ数年クマやイノシシの目撃件数が増加しており、農作物への被害等を防止するため、鳥獣被害防止対策実施隊員（狩猟者）の確保や育成に取り組んでいます。新たに狩猟免許を取得する方に対し、費用の一部（上限6万円）を助成します。また、秋田県の免許取得や散弾銃等の購入に係る補助制度も活用できますので、取得予定の方はご連絡ください。

☎ 農林課 ☎ 3406



▲村猟友会の皆さん

農業

岩井川に星あかり☆

―試験栽培開始―

農事組合法人岩井川ファームでは、今年度から浅舞酒造株式会社（横手市平鹿町）とタイアップし酒造好適米（品種名：星あかり）の栽培を行っており、先月無事に田植えを完了しました。

星あかりは、あきたこまちと同じ環境でも育つ品種の酒米で、収穫後は同会社により醸造されます。

あきたこまちが主流となっている村の稲作農業において、新たな可能性を模索する第一歩として良い出来秋となるよう期待しています。



星あかりを使った浅舞酒造の日本酒



星あかりの稲

支援

秋田県住宅リフォーム事業について

昨冬の豪雪において被災した住宅の復旧工事について、秋田県が行っている住宅リフォーム事業において補助金を申請できる場合があります。詳細及び必要書類等については雄勝地域振興局建築課にお問い合わせください。

県の案内チラシは役場建設課にもあります。

☎ 0183 736166

相談

就学や教育に関する相談会

子どもの発達や気になる行動への対応、就学に関する相談等について主に保護者を対象に教育相談を行います。

◆日時 7月6日（火）

午前10時から午後3時まで

◆場所 雄勝地域振興局福祉環境部

◆申込 「教育相談票」に必要事項を記入の上、実施日の10日前頃まで教育委員会にお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染症対策として保護者の方のみご来場ください。

※相談会当日に発熱や倦怠感等の症状がある場合は、教育委員会へ連絡してください。

☎ 教育委員会 ☎ 3415

生涯学習

次々に開講
しています

今年度の生涯学習教室も通常型、体験型ともに順次開講しています。誰でも参加できますので、是非、おいでください。

●歌謡踊り教室

6月2日(水)に開講式を終えた「こまち踊り(岩井川)」と「手倉踊り」は、昨年はコロナウィルスの影響により芸文祭等出演の機会がなくなっていました。今年こそはと練習に励んでいます。



こまち踊り



手倉踊り

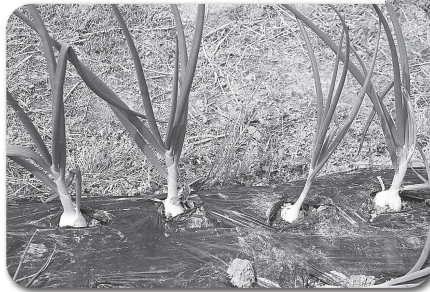
●家庭菜園教室

(体験型 芸術・趣味コース)

除草作業から開始した畑には、ジャガイモ、里芋、カボチャを植えました。昨年植えたタマネギも無事冬を越え、元気に成長中です。作業日時は随時決まりますので、興味のある方は教育委員会までお問い合わせください。肥料のやり方などいろいろな情報交換ができます。



家庭菜園



タマネギ成長中

●パークゴルフ教室

(体験型 運動・健康づくりコース)

6月の毎週水曜日、午前9時30分からジュネス栗駒パークゴルフ場で行っています。初めての方でも、ルールや打ち方など丁寧に教えてもらえます。一緒に体を動かしてみませんか。



初めての方でも丁寧に教えてもらえます

体験コースの日時等については、広報6月号と一緒に配布したチラシをご覧ください。

問 教育委員会

☎ 473415

防災

遭難防止のロープ
を張りました!

―栗駒山系遭難対策協議会―

5月28日(金)、国道342号沿い栗駒山国有林内において、栗駒山系遭難対策協議会による入山禁止のためのロープ張りが行われました。入山禁止区域では、これまで遭難事故が多発しています。危険です。立ち入らないようにしてください。また、山菜採りに出かけるときは、「家族・隣人に行き先や帰りの時間を告げる」、「自分の体力や体調を過信せず、無理な行動はしない」などに気をつけ、遭難事故防止を心がけましょう。

問 民生課 ☎ 473403



ロープを張る対策協議会員の皆さん

～洪水対応演習について～

洪水対応演習を実施しました

毎年、東北地方整備局では6月から9月の洪水期前に洪水対応演習を実施し、台風やゲリラ豪雨による大雨の危機管理対策の訓練を行っています。
6月4日(金)、成瀬ダム工事事務所では大雨により工事現場内で崖崩れが発生したことを想定し、災害発生時の演習訓練を行いました。

◆演習状況(その1)

仮想台風の襲来により成瀬川が増水した場合を想定し、各関係機関と電話やメールなどで速やかに情報を伝達する訓練を行いました。



各班に分かれて状況把握の訓練状況



メールや電話による伝達訓練状況

◆演習状況(その2)

仮想台風の大雨により工事現場内で崖崩れが発生した場合を想定し、その応急復旧対応の検討や関係機関との連絡調整の訓練を行いました。



被災状況の確認や応急復旧対応の訓練状況



現場からの映像配信を活用した訓練状況

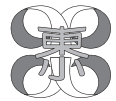
～成瀬ダムからの大雨に伴う防災情報～

成瀬ダム工事事務所では東成瀬村に設置された大柳雨量観測所で累計雨量80mm程度を観測した場合等、災害対策支部を設置し注意体制に入ります。その場合、現場点検を実施し災害の発生に備えます。状況については事務所ホームページで随時、情報発信していきます。

(URL <http://www.thr.mlit.go.jp/narusedam/>)

緊急情報・防災情報

ここをクリック



東成瀬小学校

夢いっぱい かじこく
やさしく たくましく

一年生の学校生活の様子を紹介します



▲床ふきががんばっています。

学校生活にもすっかり慣れた一年生11名。全員元気に学校生活を楽しんでいきます。

毎週金曜日は学級清掃で、一年生だけで教室掃除をがんばっています。床ふきも一列に並んで上手にできるようになりました。

生活科の学習では、5月12日（水）には春の虫さがし、18日（火）にはあさがおの種まきをしました。この日から毎日のあさがおの水やりのお

仕事もがんばっています。ひらがなを読んだり、書いたりも上手にできるようになり、一年生の教室からは元気な声が、いつも響いています。これからもできることを増やしてほしいと思います。



▲生活科 虫をさがそう



▲あさがおの種まき

目指せ自己ベスト！ —運動集会—



▲白熱！

5月28日（金）、多目的グラウンドにおいて運動集会が開催されました。

昨年度からねらいを「めあてをもつて運動に取り組もうとする態度を育てる」と焦点化し、種目を徒競走と持久走の2つに絞り、記録形式にして行っています。子どもたちは1か月ぐらい前から体育の授業やなるせタイムの時間に練習に取り組んでいました。

泥んこ楽しい！ —田植え体験—

6月2日（水）、5年児童がJAの協力のもと、田植え体験をしました。この活動は、米作りの体験の一环で、秋には稲刈りも体験します。機械を使わずに人力での田植えで、転んで泥だらけになりながらも、初めての体験を楽しんでいるようでした。地域の皆様方に支えられていることを実感できた貴重な体験となりました。おいしく育つといいですね！



▲助けて～！

東成瀬中学校

生き生き東中生



「剣道から

学んだこと」

生き方講座



▲伊藤校長先生

5月28日(金)に生き方講座が開催されました。講師は、小学校から剣道が続けてきた本校の校長先生(教士七段)です。

本校の2名の先生による実演を交えながらのお話になりました。剣道を実際に見ることが初めての生徒が



▲生徒による打突体験

ほとんどで、迫力に圧倒されています。2名の生徒が竹刀を持って打突体験を行いました。
校長先生は「小中学生の頃は、稽古がいやだったりつらかったこともあった。それでもがんばって続けてよかった。」とお話になりました。「あきらめなければ必ず報われる。」
「勝つことはもちろん大事だけれど、熱心に続けて取り組むことが大事。大切なことに気付くことができる。」という言葉が心に残りました。

雨に負けない!

体育祭!



▲東中ソーラン節

6月4日(金)、「勝機、無限の魂」のテーマのもと、体育祭が開催されました。

当日はあいにくの雨のため体育館で行われました。全校縦割り「青、白、橙(だいたい)」の色別に分かれて競技を行いました。

残念ながら「100m走」や「全員リレー」などは行えませんでした。が、一つ一つの競技に全力で楽しんでいました。また、生徒たちの、仲間を応援したり賞賛したりする姿や一生懸命準備や運営に取り組んでいる姿が印象的でした。



▲先生に負けるな!



▲じゃんけん大会で盛り上がっています

たくさんの方の保護者の皆様を観戦していただきました。ありがとうございました。

なるせ児童館

命の話とともに

花植え(虎の穴・健全育成)



▲丁寧に花を植える子どもたち

5月31日(月)、花壇に花を植えました。植える前に、花の葉や茎を折ったり、足で踏んだりすることは、生き物を怪我させたり命を奪ってしまうこと。また、赤ちゃんの時に母乳のお乳を飲んで育つように、花には水をあげなくてはいけないこと。雑草は、おむつを替えるように何度もとってお世話してあげないといけないことを伝えました。子ども達は真剣に耳を傾け、丁寧に花を植えてくれました。最後に水をやることを約束し無事終了しました。

なるせっ子広場



ブログ更新中



- 毎週火曜(月3・4回)
- 午前10時から11時半
- なるせ児童館(育成室)

音楽リズムあそび



▲電子ピアノとロールピアノ

5月25日(火)、音楽療法士の沼郁子先生を講師に迎えました。全身で音やリズムを感じて、親子で元気いっぱいひたひたのひとときを過ごしました。心の成長を促す効果のある「音楽リズム遊び」次回回は6月29日(火)です！お待ちしております。



▲リズムにノリノリ

なるせ保育園



自分が好き！
友だちが好き！
東成瀬が好き！

キレイなフェンス！



▲ペンキを塗る湯沢雄勝塗装組合の皆さん

6月7日(月)、湯沢雄勝塗装組合の皆さんが、ボランテアで園庭等のフェンスを綺麗に塗り直してくれました。園庭で子どもたちは気持ちよく遊んでいます。ありがとうございました。

正しい手洗いの

仕方を覚えよう！

5月7日(金)、健康のお話の中で、2歳以上の子どもたちに、正しい練習スタンプ「おててポン」を活用し、楽しみながら正しい手洗いの仕方を練習しました。子どもたちは、手にスタンプした印影を泡石けんでしっかり洗い落とすことで、見えないウイルスを丁寧に洗い落とすことの大切さを感じてくれたことと思います。



▲「おててポン」で楽しく手洗い

感謝の気持ちやトーチの重み 佐々木桂氏 —オリンピック聖火リレー—

6月8日（火）、秋田県内の東京オリンピック聖火リレーが開催されました。

スタートとなった湯沢市の第3走者で、村出身の佐々木桂さんが聖火を引き継ぎました。

「このご時世に都会から帰ってきて、どんな目で周囲に見られるか心配だったが、多くの人に声をかけてもらうことができ、地元秋田県の人へのあたたかみを感じた。たった200mという走行距離でも、走っている間に、応援してくださる方への感謝の気持ちやトーチの重み等、様々な思いが巡った。このようなイベントにランナーとして携わることができ、非常にありがたく、嬉しかったです。」と語る佐々木さん。今後益々のご活躍をお祈りします。



▲湯沢市サンロードを走る佐々木さん

佐々木 桂(岩井川出身)エッセイスト、詩人として文筆活動を行っている。詩の普及運動として、「日記の代わりに詩を書こう」をスローガンに、『日詩』という言葉を作りその活動を提唱。自身も5年以上毎日詩をSNS等にアップしている。



また、湯沢雄勝地域の小中学生もサポートランナーとして第1走者と一緒に走り、スタートを盛り上げました。村からは、小中学校を代表して、伊勢谷悠真さん（東成瀬小6年）と平良陽斗さん（東成瀬中1年）の2名が務めました。

▲サポートランナーを務めた(左)伊勢谷さんと(右)平良さん

石綿さん 砲丸投げで準優勝！

—中学校都市総体—

6月3日（木）、稲川陸上競技場で湯沢市雄勝郡中学校総合体育大会陸上競技大会が開催され、石綿響さん（東成瀬中2年）が男子共通砲丸投げで準優勝を果たしました。おめでとうございます。

石綿さんは、7月10日（土）から12日（月）に秋田市で開催される全県大会へ出場する予定です。

■男子共通砲丸投げ 第2位 石綿 響 8m52cm



▲弘法様との記念写真



▲弘法の祠

弘法の祠（ほくら）祭り —仙北道—

例年、雪解けに合わせて行われている弘法の祠の祭典が、1か月遅れの6月15日（火）に開催され、椿川地区の皆さんと仙北道を考える会の会員で弘法様をお詣りしました。

ここ数年、熊の仕業か祠がひっくり返されていましたが、今年は無事でした。祠のお掃除、お供えをし弘法様と一緒に山の安全をお祈りしました。

にぎやかな事を好んだとされる弘法様も喜んでくれたことでしょう。

今年もご協力ありがとうございました！

—キバナコスモス播種場所整備—

5月28日(金)、今年も村建設業協会を始めとした有志の皆様が、「キバナコスモス植栽活動」のための除草や下地整備と、中学校校舎周辺の除草や花壇整備を行っていただきました。

ボランティアにご参加の皆様、ご協力いただきありがとうございました。

東成瀬村建設業有志の会

大橋建設(株) (株)鈴木建設工業 (株)佐々木機械土木
(有)成瀬産業 備前建設 (有)高橋土木
(有)佐々木工業 鹿島・前田・竹中土木JV
大成・佐藤・岩田地崎JV 日本工営(株)
(株)高嶋組 (株)自然科学調査事務所



▲建設業有志の会によるボランティア活動

きれいに咲いてね！ キバナコスモスの種まき

—小中連携教育—



▲今年で15回目を迎えるキバナコスモスの種まき

6月1日(火)に東成瀬小中学校の児童生徒が、地域のボランティアの皆さんの協力を得て、田子内バイパス沿いと小学校周辺にキバナコスモスの種をまきました。

この事業は、「優しい心」「協力する心」「奉仕する心」の3つの心を育むことを目的として行っており、今年で15回目となります。

秋には、児童生徒が思いを込めたキバナコスモスの鮮やかなオレンジ色が、村民や村を訪れる方々を歓迎してくれることでしょう。



なるせ保育園フェンス再塗装

—湯沢雄勝塗装組合—

6月7日(月)、湯沢雄勝塗装組合16名の皆さんに、ボランティアでなるせ保育園のフェンスをペンキで塗り替えしていただきました。

湯沢雄勝塗装組合では、社会貢献活動として、毎年順番に、郡市内6地域でボランティアを行っています。ありがとうございました。



▲ペンキを塗る湯沢雄勝塗装組合の皆さん



▲長沼代表取締役

赤べごハンバーグ 村内で販売開始！ —食肉加工センター 運営は長沼商店—

4月からふるさと納税用の返礼品や特産品開発に取り組む長沼商店（代表取締役長沼文男氏）が、6月1日（火）開催の議会全員協議会で挨拶を兼ねて、商品開発に対する考え方や現況について説明を行いました。

現在は、村特産の短角牛「赤べご」の肉を使ったハンバーグや餃子を作っており、既に自社の店頭で販売しています。また、昨年度3月まで指定管理を行っていた「羽後の國ファーム」で開発したドッグフードも引き継いで製造し、県内限定で7月から販売する予定とのことでした。

村内では、滝ノ沢と岩井川の物産販売所において、ハンバーグや一部自社製品を販売しています。



◀直売所での販売

年中行事の再現事業 —端午の節句—

5月24日（月）、東成瀬小学校1・2年生を対象に、年中行事の再現「端午の節句」が行われました。年中行事の先生は佐々木友信氏で、端午の節句に鯉のぼりがあげられる理由などのお話を聴きました。

また、においが強く、みんなを守る不思議な力があるとされる「しょうぶ」と「ヨモギ」を実際に手にしてみました。最後に、昔っこの会の昔語りを聞いて、おいしい笹もちを頂きました。



◀端午の節句のお話をする佐々木友信氏



▲しょうぶとヨモギを手にする児童



▲みそすり機に興味津々

成瀬味噌作り職人直伝 —小学校味噌作り体験—

6月9日（水）、東成瀬小学校3年生が村民体育館において、「味噌作り」を行いました。

榎台麴加工所の高橋邦男氏を講師にお迎えし、豆をすりつぶしたり麴等を混ぜたりと味噌作りの工程を体験しました。この味噌は12月の豆腐あぶりの時に使われます。

美味しいお味噌になりますように。

ここは、みなさんが主人公になるコーナーです。
情報お待ちしていますっ！



▲「人権の花」の植栽に協力して取り組む児童

思いやりの心を大切に —「人権の花」運動—

5月26日（水）、東成瀬小学校において、全校児童が「人権の花」の植栽を行いました。この活動は、命の大切さや相手を思いやる心を育むことを目的に毎年行われており、児童たちは、互いに協力しながら花の植栽や水やりを行っていました。

また、人権の花の植栽後には、5年生を対象に人権擁護委員の方々による人権教室も開催されました。

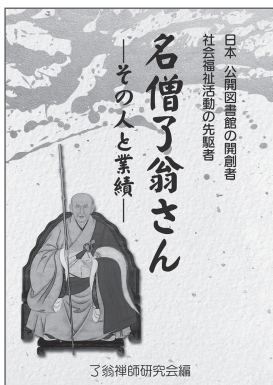
税金について考えよう —租税教室—

6月4日（金）、東成瀬小学校6年生を対象に、租税教室が開催され、学校や道路、消防活動など身近な税金の使われ方を学びました。

児童からは、「これまでは少くは税金が無くて良かったかなと考えていたけれど、授業を受けて、やはり必要なものだと思いが変わった」などの感想発表がありました。



▲積極的に発表をする児童



名僧と業績 —了翁禅師展—

6月25日（金）から8月22日（日）まで、まるごと自然館において、了翁禅師展が開催されます。

湯沢市出身で、村にもゆかりのある「了翁禅師（りょうおうぜんじ）」の生涯にまつわるパネル等の企画展示で、入場は無料となります。是非、おいください。

善 意

【村へのボランティア】

・団体＝なるせ防犯ボランティアの皆様

きてたんせ おらほの図書館



ライオンのおやつ

小川 糸 著/ポプラ社

人生の最後に食べたいおやつは何ですか？
食べて、生きて、この世から旅立つ。すべての人にいつか訪れることをあたたかく描き出す…

毎日をもっと大切にしたいくなる物語です。
2020年 本屋大賞 2位 作品

※6/27（日）よりNHKプレミアムドラマにて放送予定です。



小説 はたらく細胞

時海 結衣 著/講談社

すり傷、インフルエンザ、花粉症、熱中症…小さな細胞たちに次々にふりかかる災難を面白く描いた体内細胞擬人化漫画を小説化。

児童書ですが、大人が読んで楽しめます。

～おしらせ～

7月の休館日 4日（日）、18日（日）

22日・23日（祝）

7月のおはなし会 3日（土）10：30～

だいきの活動日記



▲田植えを手伝っています

地域おこし協力隊の鈴木です。あれよあれよという間に私も東成瀬村に来てからもう1年が経ってしまいました。

私は協力隊のメインの活動として、滝ノ沢・手倉ファームで村の農業に携わらせていただきました。私がこちらに来た時期が6月という事もあり、田植え作業がすでに終わっていたため、去年は稲の収穫作業から手伝わせてもらいました。今まで農業に触れる機会がなかったので、とても新鮮で貴

重な体験ができました。

作業を終え、収穫した米をいただいたのですが、とてもおいしかったです。澄んだ空気と豊富な水が、東成瀬の米を美味しくしているのでしょか。

最近では田植えやドローンによる除草剤散布の補助という形で引き続き農業に携わっています。

今後は、村の生涯学習教室で、まるごと自然館を会場に、麵づくり教室を行う予定です。みなさんも是非参加していただけたら嬉しいです。



▲休憩時間にファームの皆さんと談笑しています

秋田の村に住んでみた！

ふたりで愛知県から東成瀬村に越してきて約2か月が経ちました。自然いっぱい村で暮らすことも協力隊としての活動も、まだまだ右も左もわからない状態ですが、村の方々に気にかけていただきながら楽しく刺激的な毎日を送っています。

先日は商工会女性部「宝の山」の皆さんとワラビ採りに行き、それを山汁に調理しておいしくいただきました。空気もおいしい自然



▲食べごろのワラビを見分けるコツを勉強中！

のなかでの食事に、苦手な虫がテーブルを歩いていることもあまり気にならないくらい夢中になってしまいました。

私たちは撮影も編集も初心者で、ほかの協力隊の皆さんに比べて歩みはゆっくりですが、これから村の素敵ところをたくさん見つけて発信していきたいと思っています。YouTubeに動画をアップしたので、是非ご覧ください。きれいな景色やおいしい食べ物、なんでも知りたいので、ぜひ教えてください。

(和泉・小出)



▲作った山汁と、用意していただいたおこわ、お漬物を堪能！



▲YouTubeチャンネル「秋田の村に住んでみた！」



ふるさとへの便り

役員のならり手不足に悩む 「子育て世代」



高齢化が進む自治会や町内会の存続問題。その役員のならり手不足に悩んでいる自治会や町内会が増えているというが、自治会が設立され今年で5年目、若い世代の共働き世帯が圧倒的に多い新興住宅地。ここも役員のならり手不足に悩んでいる。たまたま越したお隣が初代自治会長。自治会の活動経験がなく、市の指導や近隣自治会などの援助を受けながらの自治会設立は、正に手探りだったとの苦労話を聞いた。その後、役員が一新され、会員数も当初の150世帯から一気に600世帯を超えるまでに急増。世帯数の急激な増加に役員が悲鳴をあげているのが実情のようである。

ひと月おきに「自治会だより」

が回覧される。一昨年の暮れだったと思う。回覧版にチラシが折り込まれていた。イラストがひととき目立つ『スタッフ大募集』と。そのサブタイトルが「自治会役員大募集」になっていた。役員募集をチラシ?で。妙な違和感を覚えながら「自治会だより」をよくよく読んでみる。600世帯を超える自治会に役員が3名(会長・副会長・会計各1名)である。しかも、役員全員がフルタイム勤務、仕事と家庭を犠牲にしながらの活動に限界があるという。世帯数の増加に役員の数が少なく、対応が追いつかないという切実な訴えであった。改めて会則(役員)を読んでみる。「会長1名、副会長2名、会計2名、監事1名」となっている。しかし、現

状は会則に定める役員数すら満たしていない。なり手がいないと言ってしまえばそれまでだが、数を満たしたとしても、到底6名でこなせる活動域ではないと思う。それにしても「役員大募集」とは少し突飛過ぎはしないかと。裏を返せば、それだけ切羽詰まった状況ということだろうが。

その後、総会において新たな監事選任の報告があった。3名から4名になったが「役員のならり手不足」解消には、まだしばらく悩まされそうである。

自治会ができた頃の住民マナーは褒められたものではなく、なかでも「ごみ出し」は目に余るものがあつた。分別しない。ネット掛けない。前日(夜)出しなどは日常茶飯のこと。生ゴミ散乱(カラスに荒らされ)はありふれた光景。ペットボトル・びん・缶なども凡(およ)そマナーとはかけ離れたものだった。再三の注意にも一向に

改善されないマナー違反、業を煮やした自治会が実力行使に出た。市の職員立ち会いのもとごみ袋を開けて調べると勧告。勧告が実際に行われたかどうかは別として、ごみ問題は徐々に解決の方向に向かってきている。

自治会は住民の最も身近な自治組織で、お互いの協力と助け合いが安心安全で住みよい地域社会づくりにつながる。一人一人がマナーとルールをきちんと守り、周りに不快感を与えない気配りをする。「子育て世代」の自治会が「住みよいまちづくり」に試行錯誤している。

naru





暮らしの情報



自立相談支援事業 東成瀬村巡回相談

日時 7月13日(火)
10:00~12:00
場所 村保健センター 1階
園 秋田県南福祉事務所
企画福祉課
☎0182-32-3294

7月の心の健康相談

開催日 7月12・26日(月)
時間 9:30~11:30
場所 東成瀬村国保診療所
相談室
担当 東成瀬村のぞみの会

令和3年度自衛官募集

◎自衛官候補及び一般曹候補生

▼受付期間

(自衛官候補生) 通年

(一般曹候補生) 7月1日(木) から

5月9日(月) まで

▼試験期日 9月16日(木) から19

日(日) までのいずれか1日(詳しく

はお問合せください)

▼受験資格 18歳以上33歳未満の者

◎航空学生

▼受付期間 7月1日(木) から9

月9日(木) まで

▼試験期日 9月20日(月)

▼受験資格

(海上) 18歳以上23歳未満の者

(航空) 18歳以上21歳未満の者

◎防衛医大(看護学生)

▼受付期間 7月1日(木) から10

月6日(水) まで

▼試験期日 10月16日(土)

▼受験資格 18歳以上21歳未満の者

◎防衛大学校生

▼受付期間 7月1日(木) から10

月27日(水) まで

▼試験期日 11月6日(土) ・7日

(日)

▼受験資格 18歳以上21歳未満の者

◎防衛医科大学校生

▼受付期間 7月1日(木) から10

月13日(水) まで

▼試験期日 10月23日(土)

▼受験資格 18歳以上21歳未満の者

園 自衛隊秋田地方協力本部横手地

域事務所

☎0182③3920

令和3年度 第1回秋田県出資法

人等職員共同採用試験受験案内

▼採用予定人数 大学卒業 事務

職 2人

▼試験日及び会場(第1次試験)

7月11日(日)

秋田県総合保健センター

▼受付期間

5月21日(金) から6月17日(木)

まで

園 一般社団法人秋田県総合公社

運営本部事務局

☎018(896)7100

令和3年度秋田県調理師試験

▼試験日時 10月30日(土) 午後1

時30分から3時30分まで

▼会場 秋田県JAビル

▼願書配布期間 6月7日(月) か

ら7月2日(金) まで

▼願書受付期間 6月7日(月) か

ら7月2日(金) まで

▼受験資格 中学校卒業以上で、調

理業務に2年以上従事した者

問 雄勝地域振興局福祉環境部(湯

沢保健所) 健康・予防班

☎0183⑦6155

令和3年度 介護入門セミナー

▼対象 介護未経験者で、介護の仕

事に興味を持つ方や就労意欲のある

中高年世代、退職者、主婦層、学生

▼内容

1日コース(基礎講座)

5日コース(基礎講座+入門講座)

□基礎講座 介護に関する基礎知識

介護の基本、認知症サポーター養

成講座

□入門講座 基本的な介護の方法、

認知症の理解、障害の理解、介護

における安全確保

※希望者は職場体験(2日間)もで

きます。

▼開催日時

1日コース

6月15日(火)、7月1日(木)、

9月9日(木)、10月6日(木)

5日コース

①7月1日(木)・2日(金)・7

日(水)・8日(木)・16日(金)



②10月6日(水)・7日(木)・13日(水)・14日(木)・20日(水)
 ※講座開始 午前9時45分から
▼場所 秋田県社会福祉会館会議室
☎ 秋田県社会福祉協議会
 018(864)3161

秋田県育英会奨学生募集

▼募集人数及び貸与額等

- ①大学月額奨学金 210名
月額5万円 所得制限あり
- ②多子世帯向け奨学金 80名
月額5万円 所得制限なし
- ③大学入学一時金 200名
50万円、70万円、100万円から
選択 所得制限あり

※①及び②両方の応募資格を満たす場合は併願可。ただし、採用はいずれか一方のみ(本会が決定します)。
 ※本会すべての奨学金は、他団体の給付型奨学金及び授業料減免と併用可。

※本会専修学校月額奨学金及び専修学校入学一時金との併願はできません。

※入学が令和4年4月以外の場合は、貸与することができません。

(詳しくは、お問い合わせ下さい)

▼貸与期間 入学する大学の正規の最短終業年限

▼募集期間 6月21日(月)から8

月2日(月)まで

▼応募資格 ①秋田県出身者であること。②令和4年4月に文部科学省

所管の国公立・私立の大学、短期大学(ただし、自治医科大学、産業医科大学、通信教育部及び放送大学は対象外)に入学し、1年に進学予定であること。③令和4年3月に高校卒業予定の者、または高校卒業後3年以内の者、高卒認定者は中学校卒業後6年以内の者であること。※その他の資格はお問合せください。

☎ 公益財団法人 秋田県育英会
018(860)3552

ひきこもりに関する巡回相談

▼開催日時 7月6日(火)午前10時30分から午後2時30分

▼開催場所 横手保健所

▼対象者 18歳以上のひきこもり状態にあるご本人やそのご家族など

▼申込方法 電話予約 先着4名

★受付時間 平日の午前10時から午後4時まで

★締切り 6月29日(火)

▼申込先 秋田県ひきこもり相談支援センター(秋田県精神保健福祉センター内)

☎ 018(831)2525

第8回ふるさと秋田文学賞作品募集

▼部門 ①小説 原稿用紙換算50枚以内 ②エッセイ・紀行文 原稿用紙換算10枚以内

▼賞 ふるさと秋田文学賞 各1編
ほか ①賞金50万円 ②賞金20万円

▼締切り 7月31日(土)(当日消印有効)

☎ 秋田県総合政策課 県民読書推進班
018(860)1216

秋田県民文化芸術祭2021 「あきたの文芸」作品募集

▼募集期間 6月1日(火)から8月31日(火)まで

▼応募資格

・秋田県内に居住又は勤務(通学)の方

・秋田県出身の方(過去に1年以上居住したことがある方を含む)

・秋田県内の文芸団体に所属する方 ※いづれも満16歳以上の方(令和3年度中に16歳になる方を含む)

▼応募作品 小説・評論、詩、短歌、俳句、川柳、エッセイ(投稿料1000円)

☎ 秋田県観光文化スポーツ部文化振興課 調整・文化振興班
018(860)1530

秋田県南若者サポートステーションよって無料出張相談

働きたいけどどうしたらいいかわからない15歳から49歳までのご本人またはご家族を対象に無料出張相談を行います。

7月15日(木)午後1時から午後3時まで 保健センター

☎ 秋田県南若者サポートステーションよこて
018225101



サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

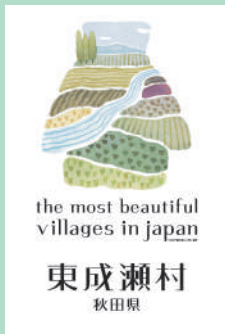
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

7月13日 2種類同時発売! 発売期間 7/13①~8/13②
抽せん日 8/25③

公益財団法人 秋田県市町村振興協会 各1枚 300円

クーチャン

5月の 東成瀬村



「日本で最も美しい村」連合
に加盟しています。

安全記録

- ◎交通事故・発生件数… 0件[0件]
・死者…………… 0人[0人]
・傷者…………… 0人[0人]
～平成30年9月27日より無事故978日～
- ◎交通死亡事故『0』継続日数 1854日
～平成28年5月4日より～
- ◎無火災記録 30日
～令和3年5月2日より～

慶弔 (敬称略)

◆ごめいふくをお祈りします

後 藤 恵 子(69)滝ノ沢
平 良 勝 雄(72)肴沢

村の人口と世帯

- 人 口 男 1,241人(- 5)
女 1,235人(- 2)
計 2,476人(- 7)
 - 世帯数 958戸(- 6)
 - 出生 0人 [1人] ●死亡 2人 [8人]
 - 転入 2人 [20人] ●転出 7人 [20人]
- 注()内は前月比、[]は令和3年4月から

東成瀬村の地域おこし協力隊が
You Tube で動画を公開しています!

要~KANAME~



ひがしなるせの
あおチャンネル



東成瀬村
Higashi Naruse Village
in Japan



我が家のアイドル

いおと
菊地 庵 仁 くん
令和元年12月22日生
手倉/直也・豊子さん



好きな歌やメロディーが流れると、音に合わせて体をくねくねさせています。
外で遊ぶのも好きで気になった物は触って確かめています。
にいにこのことが大好きで、いつも後ろを追いかけているいおとくん。
これからも4人でいろんな所に行こうね。 お父ちゃん、お母ちゃんより

今月の一枚



すくすく育つといイネ! —小学校田植え体験—

撮影 2021年6月2日(水)
広報担当者

広報

令和3年6月20日

編集・発行/東成瀬村役場企画課
〒019-0801秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1
TEL0182-47-3402 FAX0182-47-3260
東成瀬村ホームページ <http://www.higashinaruse.com>
Eメールアドレス info@vill.higashinaruse.akita.jp

ひがしなるせ
HIGASHINARUSE No.671

UDFONT 見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。